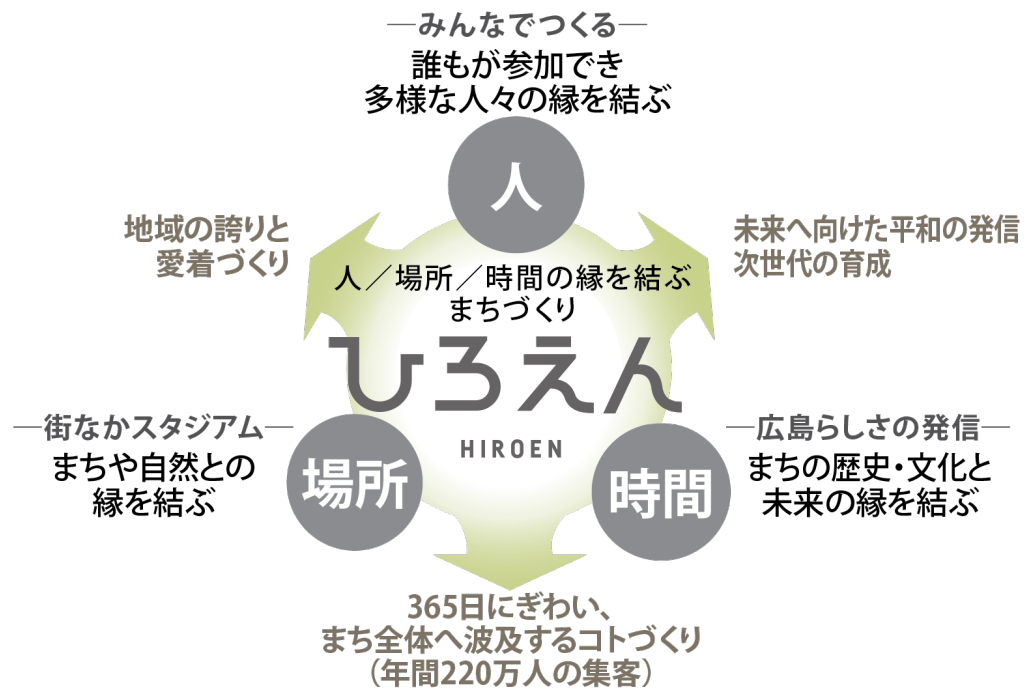


■コンセプト

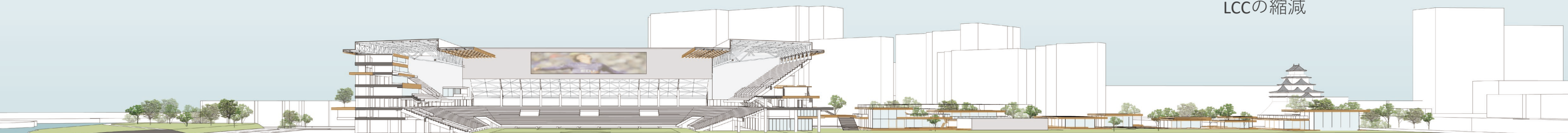
ひろしまにふさわしい様々な縁側が、  
365日、人と人、人とまちの縁を深め、  
まちのにぎわいがひろがる。

『ひろえんスタジアムパーク』が  
広島のマチの魅力再生に貢献します。



■ひろえんスタジアムパークを実現する14の取り組み

- |  |  |   |   |
|--|--|---|---|
| <p>■ 観戦環境、試合環境<br/>人と人をつなぎ、感動を共有するスタジアム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 選手の躍動、観客の熱狂がつながる次世代スタジアムシアター</li> <li>2 光と風を芝に最大限届けるスタジアム</li> <li>3 誰にとっても快適でインクルーシブな施設計画</li> <li>4 ストレスフリーで機能的な動線とゾーニング</li> </ol> | <p>■ ノンゲームデーも含むにぎわい創出<br/>まちや広場に開かれ、365日にぎわいを生むスタジアム</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 まちとつながる開かれたコンコース</li> <li>6 にぎわいと収益を高める多機能化施設と「みんなのプラザ」</li> <li>7 新たなファンを開拓する多彩なシートバリエーション</li> </ol> | <p>■ スタジアムと広場のデザイン<br/>世界に誇れる広島の新たな日常</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>8 水と緑、歴史と記憶をつなぐランドスケープ</li> <li>9 まちのにぎわいをつくる「小さな居場所」のつながり</li> <li>10 風景になじみ、街並みをつくる縁側の群造形</li> </ol> | <p>■ 生活環境、防災・構造、環境省エネ、維持管理<br/>自然とともに生きるまちづくり</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>11 周辺的生活環境に配慮し、まちづくりを先導するスタジアム</li> <li>12 災害時に頼れるスタジアムパーク</li> <li>13 水・風・光を活用し、ZEB Readyを実現するエコスタジアム</li> <li>14 長年のスタジアム保全実績に基づくLCCの縮減</li> </ol> |
|--|--|---|---|





新しい広島らしさを世界へ発信する、日常のにぎわい拠点『ひろえんスタジアムパーク』

- 『ひろえんスタジアムパーク』で展開する3つの計画方針
- ① まちにとけこむ「縁側」がここにしかない「風景」をつくる
  - ② 木の「縁側」が重なり、「縁」をひろげる
  - ③ 多様な「縁側」がここにしかない「体験」を生み、そのにぎわいをまちにひろげる



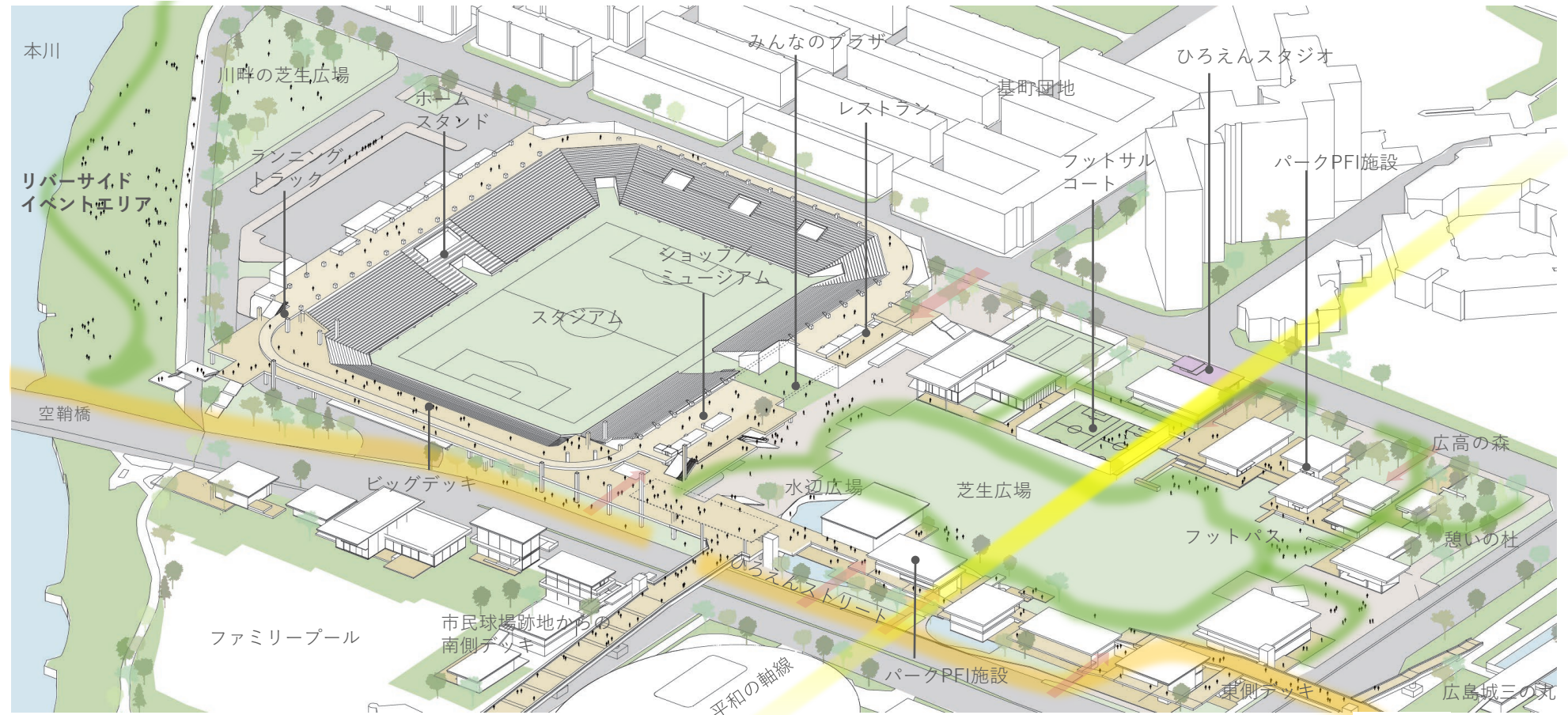
本川やまちに開き、山並みや景観と調和するスタジアムデザイン



ランニングトラックや本川への回遊動線として  
通年のにぎわいを生むビッグデッキ（コンコース）



選手と観客が一体となる次世代スタジアムシアター



スタジアム内の臨場感・高揚感がまちへしみ出すアプローチ



広場エリアやPark-PFI施設と縁側でつなぎ、群風景としての新しいランドマーク